

第30回根尾川花火大会開催

日時 10月11日(土) 午後7時00分～7時40分

※小雨決行(悪天候により打ち上げできない場合は、翌12日(日)に順延)

場所 根尾川河畔菰川橋上流

内容 ・単発煙火 3号～8号玉
・仕掛煙火、ワイドスターマイン等
打ち上げ総数 約6,000発

根尾川花火大会は、大野町と本巣市が交流を深める中で、地域の活性化を図り、両市町の更なる発展と地域住民が「心豊かに生きること」を願って開催され、今年で30回目を迎えます。

根尾川花火大会では今年も、岐阜新聞社主催による「花火大会絵日記コンテスト」を実施します。応募方法等詳しい内容については、岐阜新聞本社、支局、各販売店へお問い合わせください。



◆ご来場の皆さんへのお願い◆

- ・立入禁止区域には絶対に入らないでください。
- ・会場周辺道路は、交通規制が行われます。事故のないよう交通整理員の誘導に従ってください。※右図参照

【交通規制時間】

午後3時30分～午後8時30分(一部区間は午後9時まで)

- ・車は必ず指定の場所へ駐車してください。
- ・ごみの持ち帰りにご協力ください。

【交通規制に伴う路線バス(岐阜バス)の運休】

運休区間: 大野バスセンターから下方まで

運休便: 午後3時30分以降の便から最終便まで

詳しくは、岐阜バスホームページをご覧ください。

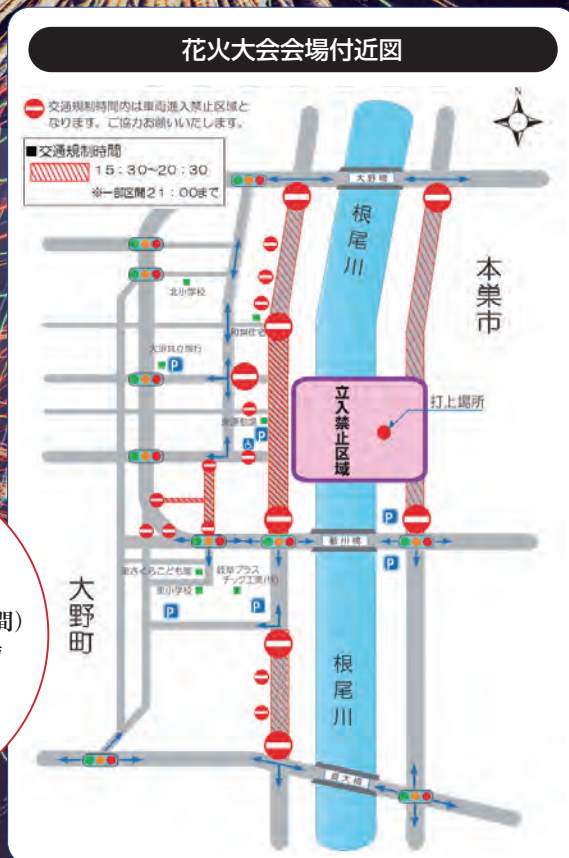
花火打上げ翌日の 清掃活動を 実施します。

時間: 午前7時～(約1時間)

集合場所: 町民東運動場

持ち物: 手袋、ごみ袋

ご協力いただきますようお願いいたします。



まちの話題

第61回夏まつり大野おどり

黒野駅レールパークで盛大に開催

8月9日に「第61回夏まつり大野おどり」を開催しました。

来振ばやし太鼓の力強い音色とともに幕明けし、昨年好評だった流行の曲や有名な曲に合わせてみんなで踊る「レッツ☆盆ダンス」や、メインである「大野おどり」を旧駅舎のプラットフォームをみんなで囲みながら1つの輪になって踊り、会場は大勢の人の熱気で溢れ、大盛況となりました。

また、大野おどりでは、浴衣を着て参加された人の中から、優秀者を4人選定し、観光協会より記念品の贈呈を行いました。



▲大野おどりの様子



▲大野おどり優秀者の皆さん(中央)



児童が中部国際空港について学ぶ

夏休み課外授業 in セントレア

7月22日、町内の小学6年生とその保護者の22組が、中部国際空港との交流企画として「夏休み課外授業 in セントレア」に参加しました。税関支署、海上保安庁航空基地、空港消防所など中部国際空港内の施設を見学し、空港での業務などを学びました。

こどもたちは、空港内での運営や管制、セキュリティ対策など実際の様子を目にすることにより、飛行機や空港の仕組みに興味を持ち、さまざまな学びや体験を提供する貴重な機会となりました。



▲中部空港税関支署での様子



▲海上保安庁航空基地での様子



▲株国枝でミニ量作り体験をする様子



▲株KUBOX Tでトラックの死角を実際に体験する様子

児童が大野町の産業について学ぶ

夏休み課外授業 in おおの

7月30日、町内の小学5年生20人が「夏休み課外授業 in おおの」に参加し、町内の5つの企業を訪れました。

それぞれの企業による、児童のために工夫を凝らした授業が実施され、参加した児童は、ミニ量製作・大型トラックへの乗車体験・ロボットアームの操作・漬け物作りなどの体験を通して、大野町の産業を支える地元企業の魅力について学ぶことができました。

ご協力いただきました企業の皆さん、ありがとうございました。

【協力企業】株式会社国枝、株式会社KUBOX T、株式会社ダイナック、株式会社都築産業、厚生産業株式会社

大野町の児童福祉向上のために

安藤 利恵さん

7月10日、安藤利恵さんより、児童福祉向上に役立ててほしいと絵本「こうかん、こうかん、交換する?」の寄付がありました。

この絵本は、町内のこども園や小・中学校などで、大切に利用させていただきます。



▲タウンミーティングの様子

「つながるまち おおの」を目指して タウンミーティング

このほど、各地区ふれあいセンターにてタウンミーティングを開催しました。これは平成22年から行っており14回目の開催となります。今年は「つながるまち おおの」を目指すため、第七次総合計画、小中学校のあり方等について町長、教育長、担当部長から説明したほか、各地区が抱える課題や町の取り組み状況について説明しました。その後、参加されたのべ257人の皆さんと、防災対策や交通安全対策など多様な地域課題について意見交換を行いました。

行政と地域が協力してよりよい町にしていけるために、それぞれの視点で話し合う有意義な機会となりました。なお、町からの説明内容については、町ホームページを通じてWEB配信しています。

全国での健闘を誓う

東海大会・全国大会出場者 激励会

7月31日「東海中学校総合体育大会」に出場する選手の激励会を開催しました。

選手は「県大会の悔しさをバネに東海大会では、優勝をしたい」「全中の標準記録を突破する勢いで、頑張りたい」「上位を目指し、全国大会に出場できるよう頑張りたい」「県大会での反省を活かし東海大会では成績を残したい」と大会に挑む決意を述べました。

町長は「大会の雰囲気のにまれることなく、自身の力を発揮して欲しい。暑さに負けないよう体調には十分気をつけて大会に挑んで欲しい」と激励しました。

出場される選手は次のとおりです。(敬称略)

○東海中学校総合体育大会

大野中学校3年 川瀬 旬哉(柔道 73kg級)

大野中学校2年 中島 葵(水泳 背泳ぎ100m・200m)、成瀬 桃花(バレーボール)

大野中学校1年 河本 玲良(陸上 100mハードル)



▲左2番目から河本さん、成瀬さん、中島さん、川瀬さん



▲左から若原さん、河瀬ななさん、小林さん、河瀬旭さん、大河さん、堀田さん、松久さん

8月4日「第33回全国中学生空手道選手権大会」「第25回全日本少年少女空手道選手権大会」に出場する選手の激励会を開催しました。

中学生の選手は「親や指導者への感謝の気持ちを忘れず、全力で勝ち抜きたい」「中学最後の全国大会なので悔いがないよう1つでも多く勝利したい」「これまでの練習の成果を発揮して、先輩に恩返しができるようにしたい」と強く述べてました。

小学生の選手は「大会までの残された練習を大切にして、優勝したい」「自分の力を出し切って、シードを勝ち取りたい」「結果を出すために、残された練習を頑張りたい」「優勝を目指して頑張りたい」と強く述べてました。

町長は「全国大会では日頃の感謝の気持ちを胸に、1つでも多く勝ち抜いて欲しい。また暑い日が続きますが、コンディションを整えて大会に挑んで欲しい」と激励しました。

出場される選手は次のとおりです。(敬称略)

○第33回全国中学生空手道選手権大会(団体戦)

大野中学校3年 松久 弘和、堀田 健心、2年 大河 旭

○第25回全日本少年少女空手道選手権大会

西小学校5年 河瀬 旭、小林 眞花、4年 河瀬 なな

東小学校1年 若原 幸杜

8月21日「第27回東海少年相撲大会」に出場する南小学校4年 加納大喜さんの激励会を開催しました。

加納さんは「全勝して全国大会に行けるように頑張ります」と強く述べてました。

町長は「1戦1戦勝ち抜いて全国大会を目指して頑張ってください」と激励しました。



▲東海少年相撲大会に出場する加納さん

長寿のお祝い

95歳おめでとうございます
これからも健やかに

関 直人さん(大野)





教育委員会のページ

北海道北見市常呂町へ派遣 町内小学校児童16人

7月22日から25日にかけて、小学校児童国内派遣事業が実施され、町内6小学校の6年生16人を北海道北見市常呂町に派遣しました。

派遣期間中は、連日熱中症警戒アラートが発表され、予定していた活動が変更になるなどのアクシデントもありましたが、団員たちは皆元気に全行程を終えることができました。

2日目には、国内最大の6つのレーンを有する常呂カーリングホールで、カーリング体験を行いました。氷の上にもすぐに慣れ、作戦を立てながら楽しむことができました。

3日目には、常呂町岐阜地区を校区にもつ錦水小学校を訪問し、とても温かい歓迎を受けました。錦水小学校の発表を聞いたり、グループ交流を行ったりして、北見市のよさをたくさん知ることができ、大野町のよさもたっぷりと伝えることができました。

牧場や特産の玉ねぎ工場、漁港などを見学させてもらい、直売所では大粒のホタテを堪能しました。その後に行ったオホーツク流水館で流水について学びました。流水により豊富な植物やプランクトンが運ばれてくるという生育環境を知ることによって「だからあんなに美味しいホタテが育つんだ!」とさらに学びが深まりました。

この派遣事業を通して、大野町と北見市常呂町との深いつながりを知り、かけがえのない貴重な体験を重ねることができました。参加した団員たちがこの経験を活かしてさまざまな場で活躍し、大野町と北見市常呂町のかけ橋となってくれることを願っています。



▲牧場見学



▲錦水小学校との交流



▲オホーツク流水館見学



▲カーリング体験

令和8年大野町二十歳を祝う会

令和8年大野町二十歳を祝う会を、次のとおり開催します。

◎**対象者** 平成17年4月2日～平成18年4月1日に生まれ、大野町の式典に参加を希望する人

◎**日時** 令和8年1月11日(日) 受付 午後0時30分～ 開式 午後2時～

◎**場所** 総合町民センター ふれあいホール

・案内状は町内に住民票がある対象者へ、11月中旬までに送付する予定です。

・町内に住民票がない人で式典に参加を希望する場合は、次の二次元コードにアクセスし、案内状の送付先を回答してください。

・開催に関する最新の情報は、町ホームページなどでお知らせします。 **問合せ先** 生涯学習課 ☎ 35-5379



高等学校就学準備等支援金のご案内

中学校3年生の生徒の保護者に支援金を支給します

町では、家庭においてお子さんの中学校卒業後の進路を検討するにあたって、進学や就職等の準備費用に対する経済的負担の軽減を図るため「中学校3年生の生徒の保護者等に対し、対象生徒1人あたり3万円」を支給します。

◎**対象生徒** 平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれで、9月30日現在で町内に住民登録がある生徒

◎**支援金の額** 対象生徒1人につき、3万円

◎**支給対象者** 対象生徒を監護し生計を同じくする保護者(原則、父母または同居の祖父母)

※その他、対象生徒が委託された里親・ファミリーホーム事業者、対象生徒が入所している児童養護施設等の設置者も支給対象となる場合があります。

◎**申請方法・支給方法**

① **対象生徒を要件とした令和7年10月期の児童手当を町から受給した人は原則申請不要**です。

・児童手当を受給する口座に振り込みます。

・支援金の給付を希望しない場合は、申出書を送付しますので、返送するか、窓口まで持参してください。

・指定口座への振込が口座解約・変更等によりできない場合は、支援金が支給されませんので、必ず児童手当の振込指定口座の変更手続等の対応をお願いします。

② ①**以外の人**(公務員の人、児童手当を受給している人が町外に住所を有している世帯等)については、**申請が必要**です。支給対象者には10月中に支援金のご案内・申請書等を郵送しますので、必要事項を記入のうえ、**令和8年1月31日(土)(当日消印有効)**までに返送してください。

・申請書に記載の指定口座に振り込みます。

問合せ先 学校教育課 ☎ 35-5378